

# 輝 関

発行 筑西市立関城中学校

発行日 令和2年12月11日(金)

TEL 37-6055 FAX 37-8187

HP: <http://www.chikusei.ed.jp/sekichu> QRコード→



## 大きく成長できた2学期

校長 櫻村 睦彦

現在、新型コロナウイルス感染症拡大の傾向にあり、不安が消えない日が続いていますが、令和2年も残すところあと9日になりました。2学期は、1・2年生の新人体育大会や遠足、輝関祭の合唱コンクール、3年生の修学旅行代替行事などたくさんの行事がありました。各行事内容を縮小・精選したり、実施方法を工夫したりして感染拡大防止に努め、なんとか実施することができたことをうれしく感じております。子どもたちにとっても、仲間との絆を深めたり、達成感を味わったりすることができたと思います。1年間のまとめの時期である3学期に向け、子どもたちに寄り添った支援に努めて参りますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

## 「税についての作文」

### 表彰を受けました



12月3日(木)、下館税務署より2名の署員の方が来校され、校長室にて「税についての作文」入賞者に対し、賞状の伝達式を行いました。本校からは1年生4名が入賞し、署員の方から直接表彰を受けました。また本作文に対する本校の取組に対して、学校賞が授与され学校長が表彰を受けました。受賞されたみなさん、おめでとうございます。



## 第1学年 大人と子どもの対話集会を開催

11月27日(金)、1年生と地域の方々とが対話を通して「命」の大切さについて考える、「大人と子どもの対話集会」を開催しました。本集会は毎年この時期に行われる本校独自のもので、関城中学校の伝統となっています。

今回は各クラス4グループずつに分かれ、約1時間サイコロトークを中心に行いました。それぞれのグループで、他の生徒の考えを聞いてうなづく姿や、人生の先輩である方々の考えに耳を傾け、自分自身の命や生き方について考えを深める姿が見られました。

本集会においては、話し合いの司会進行も実行委員が中心となり生徒が主体になって進めました。1年生の成長も感じられた時間でした。

## 大洗・水戸方面遠足を実施

11月27日(金)、2年生は大洗・水戸方面への遠足を実施しました。最初の目的地は大洗アクアワールド。普段は関係者しか入場できない場所から、バックヤード見学を行いました。水族館や海の生き物についての説明を受け、海中生物の生態について理解を深めることができました。

その後は楽しみにしていた昼食です。昼食会場はひたちなか市のホテルです。食事のマナーを学ぶよい機会になりました。最後の見学地は日本三名園の一つ「偕楽園」です。趣ある園内では班別行動を行い、日本庭園の情景美に触れながら多くの写真を撮りました。より一層、友達との友情を深めることができたのではないかと思います。



## 校内レクリエーションを開催

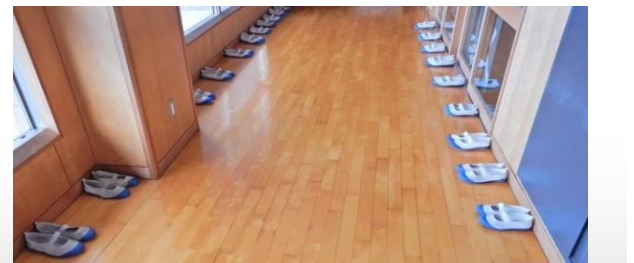
本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行を実施することができませんでした。その代替行事として11月25日(水)、「写真レク」「特技披露」「スペシャルライブ」「球技大会」の4部制の校内レクリエーションを開催しました。

「特技披露」では「ピアノ連弾」や「ダンス」など、友達の新たな一面を知ることができました。スペシャルライブでは、2018年いばらき大使の安達勇人様をはじめ、よしもと興業所属のお笑い芸人さんたちをスペシャルゲストに招き、大変盛り上がることができました。

1日という短い期間でしたが、たくさんの笑顔が見られ、思い出に残る日となりました。

## 税金について学ぶ 租税教室

## 道徳的実践力が身に付いています



11月27日(金)、3年生を対象に、税務署の職員の方を講師にお招きし、公民で学習している「税金」について租税教室を行いました。消費税等、中学生でも日常的に納税を行っている事実を再認識することができました。私たちの社会の基盤となる税金について、改めて考えるよい機会となりました。

上の写真はある特別教室の入口に並べられた上履きです。同じ向きに等間隔できちんと並んでいます。曹洞宗の僧侶で、福祉事業家である藤本幸邦氏の言葉に「はきものをそろえる」というものがあります。はきものをそろえることで日常の情操が養われるというものです。

このような小さな道徳的習慣を本校では大切にし、実践してまいります。